

武川の桜と縄文遺跡発掘現場を楽しむウォーク

開催日:2024年4月9日(火)



天気予報では今年は暖冬のため桜の開花が例年より随分早くなると賑やかな話が聞こえています
こんな年に満開の時期を予測するのは非常に難しいことですが、三種類の桜の咲き具合の違いを見ることが出来るのも楽しみの一つです。

この時期恒例の武川のお花見ウォークですが、今年は高龍寺住職のご好意で高龍寺境内に駐車して
色々な種類の桜を眺める周遊コースを歩きます。

コースは真原桜並木から牧場チロルへ登る坂道を除けばほぼ平坦な道ですのでお花見気分を味わいながらのんびり歩きましょう。

お天気が良ければ白い雪をかぶった南アルプスの甲斐駒、鳳凰三山や八ヶ岳を背景に咲き誇るエドヒガンやソメイヨシノを見ることが出来ます。

今年は例年のお花見コースに加えて広域農道桜並木と「ぬたば縄文遺跡」の発掘現場を見学します。
「ぬたば縄文遺跡」では多くの土器の破片に混じってほぼ完全な姿の土偶が発見され「縄文の妊婦像」と話題になっていますが、北杜市教育委員会学術課の発掘責任者の方からお話を伺う予定です。

・コース:高龍寺駐車場(トイレ)→高龍寺参道→神代桜((トイレ)→山高一本桜→真原桜並木(トイレ)
→牧場チロル(昼食)→桜並木駐車場(トイレ)→「ぬたば縄文遺跡」発掘現場→広域農道桜並木
→高龍寺駐車場

・距離:約10km

・集合:高龍寺駐車場 9時30分

・場所:グーグルマップマップに北杜市高龍寺と入力すればルートが表示されます

判らない人は甲斐駒センターせせらぎ駐車場に9:15に集合してください、小林が案内します

・解散:16時頃

・参加費:会員300円 一般500円

・持ち物:弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・その他

・担当者:重田友五郎(090-3687-9343)／小林光(090-4676-2067)